

公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団について

令和 7 年 9 月

目 次

ページ

第 1 法人の概要

1	沿革	1
2	目的	1
3	事業	1
4	役員及び評議員名簿	2
5	組織	3

第 2 令和 6 年度決算に関する書類

1	事業報告	4
2	貸借対照表	7
3	正味財産増減計算書	9
4	財務諸表に対する注記	11
5	附属明細書	13
6	財産目録	14
7	収支計算書	16
8	収支計算書に対する注記	17

第 3 令和 7 年度事業計画に関する書類

1	事業計画	18
2	収支予算書	20

第1 法人の概要

1 沿革

平成 2 年 6 月 1 1 日 アジア太平洋博覧会協会からの寄付金等を基に「財団法人
よかトピア記念国際財団」を設立

平成 2 3 年 6 月 1 1 日 福岡県知事より公益財団法人としての認定を受ける

平成 2 3 年 8 月 1 日 公益財団法人設立登記

平成 2 6 年 4 月 1 日 公益財団法人福岡国際交流協会との合併により名称変更

2 目的

この法人は、アジア太平洋博覧会―福岡’89の成功を記念するとともに、アジアに開かれた福岡の歴史、文化、その他の特性を生かした国際交流を促進する活動を行うことにより、市民一人ひとりが多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に寄与し、もって、地域の発展と国際平和に貢献することを目的とする。

3 事業

この法人は、上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

ア アジア太平洋博覧会―福岡’89 を記念する事業

イ 市民の国際交流を促進する事業

ウ 在住外国人及び外国人学生を支援する事業

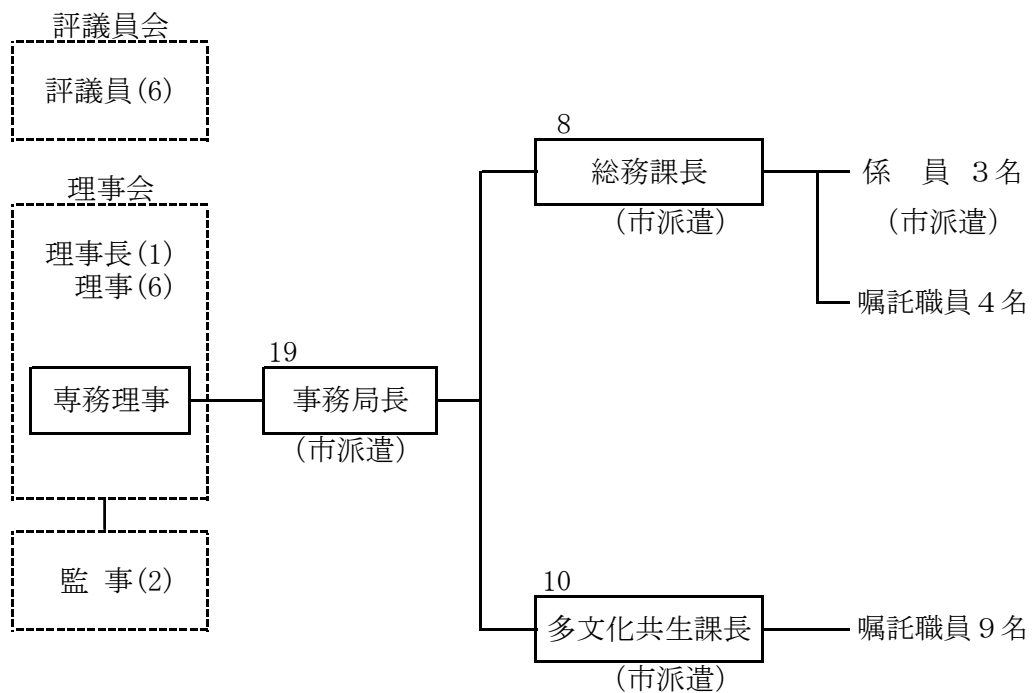
エ グローバル人材を育成する事業

オ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

4 役員及び評議員名簿（令和7年8月1日）

役 職 名	氏 名	備 考
理 事 長	谷 川 浩 道	福岡商工会議所会頭
専務理事	小 川 明 子	（常勤）
理 事	加 藤 順 市 郎	日本国際連合協会福岡県本部専務理事
理 事	新 屋 潔	公益財団法人西日本シティ財団専務理事
理 事	高 橋 伸 也	福岡市総務企画局理事
理 事	田 中 大 輔	福岡商工会議所産業振興部長
理 事	中 尾 実 樹	九州大学大学院農学研究院教授
監 事	大 島 輝 久	株式会社福岡銀行地域共創部長
監 事	小 林 登 茂 子	福岡市会計管理者
評 議 員	岩 田 健 治	九州大学理事・副学長
評 議 員	武 濤 研 二 郎	公益財団法人福岡県国際交流センター専務理事
評 議 員	田 中 徹	一般社団法人九州経済連合会常務理事
評 議 員	土 屋 直 知	公益社団法人福岡貿易会相談役
評 議 員	中 村 英 一	福岡市副市長
評 議 員	縄 田 真 澄	福岡経済同友会事務局長

5 組織（令和7年8月1日現在）



（職員内訳一覧表）

市派遣	6名
嘱託職員	13名
合計	19名

第2 令和6年度決算に関する書類

1 事業報告

公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団は、アジア太平洋博覧会-福岡'89の成功を記念するとともに、福岡市の特性を生かした国際交流活動を行うことにより市民一人ひとりが多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に寄与し、もって、地域の発展と国際平和に貢献するという目的の達成に向けて、次の4つの事業を実施した。

(1) アジア太平洋博覧会-福岡'89を記念する事業

アジア地域の学術研究と芸術文化の育成・発展に顕著な業績をあげた個人または団体に対し、その功績を顕彰する「福岡アジア文化賞」を、福岡市との共催事業として実施した。

また、「アジア太平洋こども会議・イン福岡」については、アジア太平洋各地のこどもたちとの異文化交流事業への助成を行った。

(2) 市民の国際交流を促進する事業

① 国際交流活動助成

市民の国際交流を支援し、福岡市のさらなる国際化及び多文化共生社会の実現を推進するため、国際交流事業を実施する4団体に助成を行った。

② 外国人支援ボランティアバンク

福岡市内で生活または活動する外国人へ支援を行う「外国人支援ボランティアバンク制度」を運用し、登録ボランティアによる、よりきめ細かな外国人支援を行った。

③ 語学等を通じた国際理解

留学生を講師にした外国語教室、日本語スピーチコンテスト、国際理解教育講師の派遣等の事業を行った。

④ 国際交流団体のネットワーク推進等

国際交流・協力団体間の連携を図る福岡国際関係団体連絡会において、講演会などの事業を行った。

⑤ 国際交流推進

外国人親子と日本人親子が遊びを通じて交流する場の提供や、他団体と連携し、市民の国際交流の促進や外国人支援の強化を図る事業を行った。

(3) 在住外国人及び外国人学生を支援する事業

① 一般相談・情報提供

「福岡市外国人総合相談支援センター」において、電話通訳サービスを含め23言語（やさしい日本語を含む）での相談対応を行うとともに、ホームページやSNS等を活用した情報提供を行った。

② 外国人専門相談

在住外国人向けに法律相談や心理カウンセリング等を実施した。

③ その他

在住外国人のための日常生活アドバイスや、福岡都市圏の大学に在籍する外国人学生に留学生宿舎を提供する事業を行うとともに、市民と留学生が交流を行う外国人学生支援事業等を行った。

また、地域の日本語教室で在住外国人の日本語学習を支援する日本語ボランティアの養成講座や、区役所や自治会等と連携し、地域が取り組む国際交流事業の支援を行った。

(4) グローバル人材を育成する事業

- ① 国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するため、外国人留学生に「福岡市国際財団奨学金」、「留学生育英奨学金」を給付した。

また、日本人大学生の人材育成と福岡への定着を目的とした「日本人大学生留学奨学金」を貸与した。

- ② 福岡で就職を希望する留学生とグローバル人材としての留学生に関心を持つ地場企業との交流等を行う「留学生と企業の交流サロン」を開催した。

(5) 理事会等開催状況

会議名	開催日	内容
理事会	R 6 . 4 . 1	議案（決議の省略による） ・理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦に関する件 ・監事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦に関する件 ・評議員会の開催に関する件
評議員会	R 6 . 4 . 1	議案（決議の省略による） ・理事の選任に関する件 ・監事の選任に関する件
理事会	R 6 . 4 . 1	議案（決議の省略による） ・専務理事選定に関する件
理事会	R 6 . 5 . 30	議案 ・令和5年度事業報告及び決算に関する件 ・令和4年度決算における過去の誤謬の修正再表示にかかる財務諸表に対する注記への記載に関する件 ・定時評議員会の開催に関する件
評議員会	R 6 . 6 . 27	報告事項 ・令和5年度事業報告及びその附属明細書に関する件 ・令和6年度事業計画及び収支予算に関する件 ・建物修繕積立資金の使途の拡大（目的外使用）の件 ・特定資産（経営安定化資金）の保有に関する件 ・「役員賠償責任保険」の令和6年度契約締結に関する件 ・中期経営方針の中間評価に関する件 議案 ・令和5年度貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書及び財産目録に関する件 ・令和4年度決算における過去の誤謬の修正再表示にかかる財務諸表に対する注記への記載に関する件
理事会	R 7 . 3 . 17	議案 ・令和7年度事業計画及び収支予算（案）等に関する件 ・「役員賠償責任保険」の令和7年度契約締結に関する件

2 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

(1) 貸借対照表

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金	31,685,677	32,822,293	▲ 1,136,616
現金預金合計	31,685,677	32,822,293	▲ 1,136,616
(2) その他流動資産			
未収金	5,473,659	9,080,198	▲ 3,606,539
前払費用	341,461	341,461	0
未収金利息	9,019,048	9,144,127	▲ 125,079
その他流動資産合計	14,834,168	18,565,786	▲ 3,731,618
流動資産合計	46,519,845	51,388,079	▲ 4,868,234
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,117,288,000	3,284,601,100	▲ 167,313,100
定期預金	95,750,440	95,750,440	0
基本財産合計	3,213,038,440	3,380,351,540	▲ 167,313,100
(2) 特定資産			
建物修繕積立資金	18,683,531	40,000,000	▲ 21,316,469
経営安定化資金	7,529,000	7,529,000	0
レインボー留学生基金	585,664,340	605,960,946	▲ 20,296,606
八頭司留学生育英奨学金積立資金	0	500,000	▲ 500,000
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,750,106	2,960,004	▲ 209,898
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	39,370,000	36,110,000	3,260,000
特定資産合計	653,996,977	693,059,950	▲ 39,062,973
(3) その他固定資産			
長期前払費用	300,161	567,341	▲ 267,180
建物	50,876,420	48,885,420	1,991,000
建物付属設備	55,650,640	42,546,340	13,104,300
構築物	2,217,676	2,217,676	0
什器備品	22,232,224	21,219,816	1,012,408
減価償却累計額	▲ 38,526,792	▲ 32,588,232	▲ 5,938,560
電話加入権	961,688	961,688	0
借地権	6,200,000	6,200,000	0
その他固定資産合計	99,912,017	90,010,049	9,901,968
固定資産合計	3,966,947,434	4,163,421,539	▲ 196,474,105
資産合計	4,013,467,279	4,214,809,618	▲ 201,342,339
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,338,287	11,505,845	▲ 1,167,558
預り金	6,902,476	6,346,371	556,105
前受金	400,000	1,100,000	▲ 700,000
流動負債合計	17,640,763	18,952,216	▲ 1,311,453
負債合計	17,640,763	18,952,216	▲ 1,311,453
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	516,290,393	535,780,051	▲ 19,489,658
寄付金	3,242,559,970	3,406,941,916	▲ 164,381,946
指定正味財産合計	3,758,850,363	3,942,721,967	▲ 183,871,604
(うち基本財産への充当額)	(3,131,065,917)	(3,297,191,017)	▲ 166,125,100
(うち特定資産への充当額)	(627,784,446)	(645,530,950)	▲ 17,746,504
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	236,976,153	253,135,435	▲ 16,159,282
(うち特定資産への充当額)	(81,972,523)	(83,160,523)	▲ 1,188,000
(うち特定資産への充当額)	(26,212,531)	(47,529,000)	▲ 21,316,469
正味財産合計	3,995,826,516	4,195,857,402	▲ 200,030,886
負債及び正味財産合計	4,013,467,279	4,214,809,618	▲ 201,342,339

(2)貸借対照表内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金	24,329,686	7,355,991	31,685,677
現金預金合計	24,329,686	7,355,991	31,685,677
(2) その他流動資産			
未収金	5,323,659	150,000	5,473,659
前払費用	327,290	14,171	341,461
未収金利息	8,351,974	667,074	9,019,048
その他流動資産合計	14,002,923	831,245	14,834,168
流動資産合計	38,332,609	8,187,236	46,519,845
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	2,776,203,400	341,084,600	3,117,288,000
定期預金	81,461,000	14,289,440	95,750,440
基本財産合計	2,857,664,400	355,374,040	3,213,038,440
(2) 特定資産			
建物修繕積立資金	16,888,320	1,795,211	18,683,531
経営安定化資金	7,529,000	0	7,529,000
レインボー留学生基金	585,664,340	0	585,664,340
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,750,106	0	2,750,106
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	39,370,000	0	39,370,000
特定資産合計	652,201,766	1,795,211	653,996,977
(3) その他固定資産			
長期前払費用	287,706	12,455	300,161
建物	47,170,991	3,705,429	50,876,420
建物附属設備	53,076,023	2,574,617	55,650,640
構築物	1,756,459	461,217	2,217,676
什器備品	19,161,688	3,070,536	22,232,224
減価償却累計額	▲ 33,890,333	▲ 4,636,459	▲ 38,526,792
電話加入権	0	961,688	961,688
借地権	5,942,700	257,300	6,200,000
その他固定資産合計	93,505,234	6,406,783	99,912,017
固定資産合計	3,603,371,400	363,576,034	3,966,947,434
資産合計	3,641,704,009	371,763,270	4,013,467,279
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	8,392,555	1,945,732	10,338,287
預り金	9,066,112	▲ 2,163,636	6,902,476
前受金	400,000	0	400,000
流動負債合計	17,858,667	▲ 217,904	17,640,763
負債合計	17,858,667	▲ 217,904	17,640,763
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	516,290,393	0	516,290,393
寄付金	2,889,424,630	353,135,340	3,242,559,970
指定正味財産合計	3,405,715,023	353,135,340	3,758,850,363
(うち基本財産への充当額)	(2,777,930,577)	(353,135,340)	(3,131,065,917)
(うち特定資産への充当額)	(627,784,446)	(0)	(627,784,446)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	218,094,974	18,881,179	236,976,153
(うち特定資産への充当額)	(79,733,823)	(2,238,700)	(81,972,523)
(うち特定資産への充当額)	(24,417,320)	(1,795,211)	(26,212,531)
正味財産合計	3,623,809,997	372,016,519	3,995,826,516
負債 及び 正味財産合計	3,641,668,664	371,798,615	4,013,467,279

3 正味財産増減計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 正味財産増減計算書

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	53,181,744	53,295,912	▲ 114,168
② 特定資産運用益	1,337,809	2,818	1,334,991
③ 事業収益	29,136,167	27,062,191	2,073,976
④ 受取補助金等	105,840,057	118,522,680	▲ 12,682,623
⑤ 受取負担金	545,328	3,286,391	▲ 2,741,063
⑥ 受取寄付金	4,500,000	5,600,000	▲ 1,100,000
⑦ 雑収益	103,110	131,082	▲ 27,972
経常収益計	194,644,215	207,901,074	▲ 13,256,859
(2) 経常費用			
① 事業費	186,056,636	180,887,491	5,169,145
② 管理費	23,549,966	22,084,878	1,465,088
経常費用計	209,606,602	202,972,369	6,634,233
当期経常増減額	▲ 14,962,387	4,928,705	▲ 19,891,092
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1,196,895	620,919	575,976
当期経常外増減額	▲ 1,196,895	▲ 620,919	▲ 575,976
当期一般正味財産増減額	▲ 16,159,282	4,307,786	▲ 20,467,068
一般正味財産期首残高	253,135,435	248,827,649	4,307,786
一般正味財産期末残高	236,976,153	253,135,435	▲ 16,159,282
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	2,243,154	129,425	2,113,729
② 基本財産運用益	53,122,543	53,241,403	▲ 118,860
③ 特定資産運用益	7,506,489	7,522,260	▲ 15,771
④ 基本財産評価益	0	15,268,945	▲ 15,268,945
⑤ 特定資産評価益	0	377,300	▲ 377,300
⑥ 基本財産評価損	166,420,856	106,128,460	60,292,396
⑦ 特定資産評価損	24,376,520	8,721,127	15,655,393
⑧ 一般正味財産への振替額計	▲ 55,946,414	▲ 60,783,138	4,836,724
当期指定正味財産増減額	▲ 183,871,604	▲ 99,093,392	▲ 84,778,212
指定正味財産期首残高	3,942,721,967	4,041,815,359	▲ 99,093,392
指定正味財産期末残高	3,758,850,363	3,942,721,967	▲ 183,871,604
III 正味財産期末残高	3,995,826,516	4,195,857,402	▲ 200,030,886

(2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	48,543,744	4,638,000	53,181,744
②特定資産運用益	1,337,809	0	1,337,809
③事業収益	29,136,167	0	29,136,167
④受取補助金等	87,389,881	18,450,176	105,840,057
⑤受取負担金	395,328	150,000	545,328
⑥受取寄付金	4,500,000	0	4,500,000
⑦雑収益	49,276	53,834	103,110
経常収益計	171,352,205	23,292,010	194,644,215
(2) 経常費用			
①事業費	186,056,636	0	186,056,636
②管理費	0	23,549,966	23,549,966
経常費用計	186,056,636	23,549,966	209,606,602
当期経常増減額	▲14,704,431	▲257,956	▲14,962,387
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1,196,895	0	1,196,895
当期経常外増減額	▲1,196,895	0	▲1,196,895
当期一般正味財産増減額	▲15,901,326	▲257,956	▲16,159,282
一般正味財産期首残高	233,996,300	19,139,135	253,135,435
一般正味財産期末残高	218,094,974	18,881,179	236,976,153
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	2,243,154	0	2,243,154
②基本財産運用益	48,463,785	4,658,758	53,122,543
③特定資産運用益	7,506,489	0	7,506,489
④基本財産評価益	13,594,893	▲13,594,893	0
⑤特定資産評価益	0	0	0
⑥基本財産評価損	156,007,247	10,413,609	166,420,856
⑦特定資産評価損	24,376,520	0	24,376,520
⑧一般正味財産への振替額	▲51,308,458	▲4,637,956	▲55,946,414
当期指定正味財産増減額	▲159,883,904	▲23,987,700	▲183,871,604
指定正味財産期首残高	3,565,598,927	377,123,040	3,942,721,967
指定正味財産期末残高	3,405,715,023	353,135,340	3,758,850,363
III 正味財産期末残高	3,623,809,997	372,016,519	3,995,826,516

4 財務諸表に対する注記（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権・・・償却原価法

その他の有価証券 時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(3) 消費税などの会計処理

税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,284,601,100	96,874,684	264,187,784	3,117,288,000
普通預金	0	0	0	0
定期預金	95,750,440	0	0	95,750,440
小 計	3,380,351,540	96,874,684	264,187,784	3,213,038,440
特定資産				
建物修繕積立資金	40,000,000	3,507,355	24,823,824	18,683,531
経営安定化資金	7,529,000	0	0	7,529,000
レインボー留学生基金(指定)	605,960,946	16,395,674	36,692,280	585,664,340
レインボー留学生基金(一般)	0	0	0	0
八頭司留学生育英奨学金積立資金	500,000	0	500,000	0
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,960,004	8,261,924	8,471,822	2,750,106
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	36,110,000	6,000,000	2,740,000	39,370,000
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	0	0	0
小 計	693,059,950	34,164,953	73,227,926	653,996,977
合 計	4,073,411,490	131,039,637	337,415,710	3,867,035,417

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,117,288,000	(3,096,642,000)	(20,646,000)	(0)
普通預金	0	(0)	(0)	(0)
定期預金	95,750,440	(34,423,917)	(61,326,523)	(0)
小 計	3,213,038,440	(3,131,065,917)	(81,972,523)	(0)
特定資産				
建物修繕積立資金	18,683,531	(0)	(18,683,531)	(0)
経営安定化資金	7,529,000	(0)	(7,529,000)	(0)
レインボー留学生基金(指定)	585,664,340	(585,664,340)	(0)	(0)
八頭司留学生育英奨学金積立資金	0	(0)	(0)	(0)
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	2,750,106	(2,750,106)	(0)	(0)
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	39,370,000	(39,370,000)	(0)	(0)
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	(0)	(0)	(0)
小 計	653,996,977	(627,784,446)	(26,212,531)	(0)
合 計	3,867,035,417	(3,758,850,363)	(108,185,054)	(0)

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地方公共団体補助金	福岡市	535,780,051	37,248,776	56,738,434	516,290,393	指定正味財産
寄付金	アジア太平洋博覧会協会他	3,406,941,916	259,061,693	423,443,639	3,242,559,970	
合 計		3,942,721,967	296,310,469	480,182,073	3,758,850,363	

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	52,826,787
受取福岡市補助金への振替額	1,281,818
レインボー留学生基金受取利息への振替額	1,337,799
よかトピア育英奨学金受取利息への振替額	0
よかトピア育英奨学金受取寄付金への振替額	0
八頭司資金利息への振替額	10
受取寄付金への振替額	500,000
合 計	55,946,414

6 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債・仕組預金)のみであり、一定の割合を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体及び参照組織の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

なお、投資有価証券には満期到来まで資金化することが比較的困難と考えられる次の債券(仕組債・私募債)が含まれている。

(単位:円)

債 券 銘 柄	種 類	帳簿価額
ノムラ・ヨーロッパファイナンス(参照組織:新日鐵住金(株))	クレジットリンク債(仕組債)	200,000,000
モルガンスタンレー債	私募債	70,000,000
合 計		270,000,000

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

(ア) 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程及び債券運用基準に基づき行う。

(イ) 信用リスク・市場リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体及び参照組織の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

5 附 属 明 細 書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額並びにその残高」及び「3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳」に記載をしている。

(2) 引当金の明細

記載すべき事項はない。

6 財産目録（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金預金	預金			0
	小口現金			0
	普通預金		運転資金として	31,685,677
		福岡銀行天神町支店	〃	13,884,466
		〃	〃	701,724
		〃	〃	400,000
		〃	〃	2,046,591
		〃	〃	845,890
		〃	〃	13,652,468
		西日本シティ銀行天神支店	〃	400
その他流動資産		〃	〃	134,830
		福岡中央銀行本店営業部	〃	19,308
	現金預金合計			31,685,677
	未収金			5,473,659
	前払費用			341,461
	前払保険料		火災保険料	341,461
	未収金利息			9,019,048
	投資有価証券未収利息			9,019,048
	その他流動資産合計			14,834,168
	流動資産合計			46,519,845
(固定資産) 基本財産	投資有価証券			3,117,288,000
	一般正味財産			20,646,000
	第141回利付国庫債(西日本シティTT)		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	20,646,000
	指定正味財産			3,096,642,000
	平成18年度第1回福岡市債(みずほ)		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	305,850,000
	平成18年度第1回福岡市債(三菱)		〃	203,874,000
	平成23年度第4回福岡市債(みずほ)		〃	517,900,000
	平成23年度第4回福岡市債(大和)		〃	518,000,000
	第11回利付国庫債券30		運用益を運転資金として使用している。	51,523,400
	第141回利付国庫債権20(ふくおか証券)		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	20,646,000
	(株)日本政府投資銀行		〃	202,740,000
	第245日本道路保有・債務返済機構		運用益を運転資金として使用している。	95,270,000
	平成27年度第4回北海道債(野村)		〃	97,135,200
	平成27年度第4回北海道債(三菱)		〃	97,156,000
	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス		公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	201,140,000
	みずほフィナンシャルG劣後債		〃	198,440,000
	第47回東京電力パワーグリッド(野村)		〃	92,818,400
	第47回東京電力パワーグリッド(大和)		〃	92,880,000
	第561回中部電力債(大和)		〃	163,720,000
	第76回利付国債(30年)		〃	237,549,000
	定期預金			95,750,440
	一般正味財産			61,326,523
		福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	5,087,823
		西日本シティ銀行天神支店	運用益を運転資金として使用している。	52,238,700
		福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	4,000,000
	指定正味財産			34,423,917
		福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	6,000,000
		〃	運用益を運転資金として使用している。	9,391,740
		西日本シティ銀行天神支店	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源としている。	9,032,177
		福岡中央銀行本店営業部	運用益を運転資金として使用している。	10,000,000
	基本財産合計			3,213,038,440
特定資産	建物修繕積立資金			18,683,531
	普通預金	福岡銀行天神町支店	その積立資金を建物修繕の財源としている。	18,683,531
	経営安定化資金			7,529,000
	普通預金	福岡銀行天神町支店	その積立資金を将来にわたる事業等の安定的かつ継続的な実施の財源としている。	7,529,000
	レインボー留学生基金			585,664,340
	普通預金	福岡銀行天神町支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金で、その積立資産を公益目的事業の財源としている。	33,096,262
	福岡市債23-4		〃	155,400,000
	福岡県債23-1		〃	100,930,700
	金融機構債20-19		〃	41,280,000
	福岡県債26-4(20年)		〃	96,440,000

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	第151回利付国債(20年)		交付者の定めた用途に充てるために保有している資金で、その積立資産を公益目的事業の財源としている。	58,542,000
	モルガンスタンレー債(10年)		〃	69,629,700
	郵基金積立預金	ゆうちょ銀行	〃	245,678
	定期預金	西日本シティ銀行天神支店	〃	10,000,000
	福基金積立預金	福岡銀行天神町支店	〃	20,100,000
	八頭司留学生育英奨学金積立資金			0
	定期預金	福岡銀行天神町支店	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金で、その積立資産を公益目的事業の財源としている。	0
	貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)			2,750,106
	普通預金	福岡銀行天神町支店	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金で、その積立資産を公益目的事業の財源としている。	2,020,000
	普通預金	ゆうちょ銀行		720,106
	普通預金	西日本シティ銀行天神支店		10,000
	貸付金(日本人大学生留学奨学金)			39,370,000
	特定資産合計			653,996,977
	長期前払費用			300,161
	長期前払保険料		火災保険料 公益目的事業、法人会計の共用となっている。 (共用割合) 公益目的事業 95.9% 法人会計 4.1%	300,161
その他固定資産	建物		公益目的事業(留学生宿舍)および管理運営の用に供している。 ただし、上記の一部につき法人会計の共用となっている。 公益目的事業 92.4% 法人会計 7.6%	50,876,420
	建物付属設備		公益目的事業および管理運営の用に供している。 ただし、上記の一部につき法人会計の共用となっている。 公益目的事業 93.9% 法人会計 6.1%	55,650,640
	構築物		〃 ただし、上記の一部につき法人会計の共用となっている。 公益目的事業 79.2% 法人会計 20.8%	2,217,676
	什器備品		〃 ただし、上記の一部につき法人会計の共用となっている。 公益目的事業 85.5% 法人会計 14.5%	22,232,224
	減価償却累計額			▲38,526,792
	電話加入権		〃	961,688
	借地権		公益目的事業および管理運営の用に供している。 ただし、上記の一部につき法人会計の共用となっている。 公益目的事業 95.9% 法人会計 4.1%	6,200,000
	その他固定資産合計			99,912,017
	固定資産合計			3,966,947,434
	資産合計			4,013,467,279
(流動負債)	未払金			10,338,287
	預り金		源泉所得税。社会保険料、返還金等	6,902,476
	前受金			400,000
(固定負債)	流動負債合計			17,640,763
	固定負債合計			0
負債合計				17,640,763
正味財産				3,995,826,516

7 収支計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 収支計算書

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	53,284,000	53,181,744	102,256
② 特定資産運用益	15,283,000	1,337,809	13,945,191
③ 事業収益	28,159,000	29,136,167	▲ 977,167
④ 受取補助金等	113,806,000	105,840,057	7,965,943
⑤ 受取負担金	450,000	545,328	▲ 95,328
⑥ 受取寄付金	4,100,000	4,500,000	▲ 400,000
⑦ 雑収益	5,000	103,110	▲ 98,110
経常収益計	215,087,000	194,644,215	20,442,785
(2) 経常費用			
① 事業費	191,091,000	186,056,636	5,034,364
② 管理費	24,351,000	23,549,966	801,034
経常費用計	215,442,000	209,606,602	5,835,398
当期経常増減額	▲ 355,000	▲ 14,962,387	14,607,387
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	1,196,895	▲ 1,196,895
当期経常外増減額	0	▲ 1,196,895	1,196,895
当期一般正味財産増減額	▲ 355,000	▲ 16,159,282	15,804,282
一般正味財産期首残高	249,928,000	253,135,435	▲ 3,207,435
一般正味財産期末残高	249,573,000	236,976,153	12,596,847
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	2,243,154	▲ 2,243,154
② 受取補助金	0	0	0
③ 基本財産運用益	53,230,000	53,122,543	107,457
④ 特定資産運用益	7,525,000	7,506,489	18,511
⑤ 基本財産評価益	0	0	0
⑥ 特定資産評価益	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	166,420,856	▲ 166,420,856
⑧ 特定資産評価損	0	24,376,520	▲ 24,376,520
⑨ 一般正味財産への振替額計	▲ 69,729,000	▲ 55,946,414	▲ 13,782,586
当期指定正味財産増減額	▲ 8,974,000	▲ 183,871,604	174,897,604
指定正味財産期首残高	4,028,307,000	3,942,721,967	85,585,033
指定正味財産期末残高	4,019,333,000	3,758,850,363	260,482,637
III 正味財産期末残高	4,268,906,000	3,995,826,516	273,079,484

(2) 収支計算書内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	48,543,744	4,638,000	53,181,744
②特定資産運用益	1,337,809	0	1,337,809
③事業収益	29,136,167	0	29,136,167
④受取補助金等	87,389,881	18,450,176	105,840,057
⑤受取負担金	395,328	150,000	545,328
⑥受取寄付金	4,500,000	0	4,500,000
⑦雑収益	49,276	53,834	103,110
経常収益計	171,352,205	23,292,010	194,644,215
(2) 経常費用			
①事業費	186,056,636	0	186,056,636
②管理費	0	23,549,966	23,549,966
経常費用計	186,056,636	23,549,966	209,606,602
当期経常増減額	▲14,704,431	▲257,956	▲14,962,387
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1,196,895	0	1,196,895
当期経常外増減額	▲1,196,895	0	▲1,196,895
当期一般正味財産増減額	▲15,901,326	▲257,956	▲16,159,282
一般正味財産期首残高	233,996,300	19,139,135	253,135,435
一般正味財産期末残高	218,094,974	18,881,179	236,976,153
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	2,243,154	0	2,243,154
②基本財産運用益	48,463,785	4,658,758	53,122,543
③特定資産運用益	7,506,489	0	7,506,489
④基本財産評価益	13,594,893	▲13,594,893	0
⑤特定資産評価益	0	0	0
⑥基本財産評価損	156,007,247	10,413,609	166,420,856
⑦特定資産評価損	24,376,520	0	24,376,520
⑧一般正味財産への振替額	▲51,308,458	▲4,637,956	▲55,946,414
当期指定正味財産増減額	▲159,883,904	▲23,987,700	▲183,871,604
指定正味財産期首残高	3,565,598,927	377,123,040	3,942,721,967
指定正味財産期末残高	3,405,715,023	353,135,340	3,758,850,363
III 正味財産期末残高	3,623,809,997	372,016,519	3,995,826,516

8 収支計算書に対する注記
財務諸表に対する注記と同じ

第3 令和7年度事業計画に関する書類

1 事業計画

(1) アジア太平洋博覧会-福岡'89を記念する事業

アジア地域の学術研究と芸術文化の育成・発展に顕著な業績をあげた個人または団体に対し、その功績を顕彰する「福岡アジア文化賞」を、福岡市との共催事業として実施する。

また、アジア太平洋各地のこどもたちとの異文化交流による国際理解を推進するため、「アジア太平洋こども会議・イン福岡」事業への助成を行う。

(2) 市民の国際交流を促進する事業

① 国際交流活動助成

市民の国際交流を支援し、福岡市の国際化を推進するため、民間団体の国際交流事業等の活動及び人材育成に対して助成を行う。

② 外国人支援ボランティアバンク

地域住民と外国人の相互理解、国際交流を促進するとともに、多文化共生社会の実現に寄与するため、依頼者のニーズに応じたきめ細かなボランティア派遣を行う。

③ 語学等を通じた国際理解

留学生を講師にした外国語教室、外国人による日本語スピーチコンテスト、小・中学校等への国際理解教育講師の派遣等の事業を行う。

④ 国際交流団体のネットワーク推進等

国際交流・協力団体間の連携を図る福岡国際関係団体連絡会において、講演会などの事業を行う。

⑤ 国際交流推進

市内図書館や国連ハビタット福岡本部等との連携に加え、令和7年度は新たにJICA九州と連携し、国際交流や国際理解を推進する事業を行う。

(3) 在住外国人及び外国人学生を支援する事業

① 一般相談・情報提供

「福岡市外国人総合相談支援センター」において、電話通訳サービスを含め23言語（やさしい日本語を含む）での相談対応を行うほか、ホームページやSNS等を活用した積極的な情報提供を行う。

② 外国人専門相談

在住外国人向けに法律相談や心理カウンセリング等を実施する。

③ その他

在住外国人のための日常生活アドバイス、福岡都市圏の大学に在籍する外国人学生への留学生宿舍の提供、市民と留学生が交流を行う外国人学生支援事業、地域における日本語教育の推進、外国にルーツを持つ子どもと保護者の支援、地域の国際交流の支援等を行う。

(4) グローバル人材を育成する事業

- ① 国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するため、外国人留学生に「福岡市国際財団奨学金」、「留学生育英奨学金」を給付する。

また、日本人大学生の人材育成と福岡定着を目的とした「日本人大学生留学奨学金」を貸与する。

- ② 福岡で就職を希望する留学生を対象に、地場企業との相互理解を深める交流の場や機会を提供する事業を実施する。

2 収支予算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

(1) 収支予算書

(単位:千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	53,402	53,284	118	
② 特定資産運用益	7,534	15,283	▲ 7,749	
③ 事業収益	28,701	28,159	542	
④ 受取補助金等	122,367	113,806	8,561	
⑤ 受取負担金	450	450	0	
⑥ 受取寄付金	4,000	4,100	▲ 100	
⑦ 雑収益	5	5	0	
経常収益計	216,459	215,087	1,372	
(2) 経常費用				
① 事業費	190,537	191,091	▲ 554	
② 管理費	27,781	24,351	3,430	
経常費用計	218,318	215,442	2,876	
当期経常増減額	▲ 1,859	▲ 355	▲ 1,504	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 1,859	▲ 355	▲ 1,504	
一般正味財産期首残高	252,780	249,928	2,852	
一般正味財産期末残高	250,921	249,573	1,348	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	
② 受取補助金	0	0	0	
③ 基本財産運用益	53,272	53,230	42	
④ 特定資産運用益	7,536	7,525	11	
⑤ 一般正味財産への振替額	▲ 61,920	▲ 69,729	7,809	
当期指定正味財産増減額	▲ 1,112	▲ 8,974	7,862	
指定正味財産期首残高	3,933,748	4,028,307	▲ 94,559	
指定正味財産期末残高	3,932,636	4,019,333	▲ 86,697	
III 正味財産期末残高	4,183,557	4,268,906	▲ 85,349	

(2)収支予算書内訳表

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	予算額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	48,741	4,661	53,402	
② 特定資産運用益	7,534	0	7,534	
③ 事業収益	28,701	0	28,701	
④ 受取補助金等	99,887	22,480	122,367	
⑤ 受取負担金	300	150	450	
⑥ 受取寄付金	4,000	0	4,000	
⑦ 雑収益	0	5	5	
経常収益計	189,163	27,296	216,459	
(2) 経常費用				
① 事業費	190,537	0	190,537	
② 管理費	0	27,781	27,781	
経常費用計	190,537	27,781	218,318	
当期経常増減額	▲ 1,374	▲ 485	▲ 1,859	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 1,374	▲ 485	▲ 1,859	
一般正味財産期首残高	233,783	18,997	252,780	
一般正味財産期末残高	232,409	18,512	250,921	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	
② 受取補助金	0	0	0	
③ 基本財産運用益	48,593	4,679	53,272	
④ 特定資産運用益	7,536	0	7,536	
⑤ 一般正味財産への振替額	▲ 57,262	▲ 4,658	▲ 61,920	
当期指定正味財産増減額	▲ 1,133	21	▲ 1,112	
指定正味財産期首残高	3,556,604	377,144	3,933,748	
指定正味財産期末残高	3,555,471	377,165	3,932,636	
III 正味財産期末残高	3,787,880	395,677	4,183,557	